

MS. パウチ

取扱説明書

QHE325



株式
会社 **明光商会**

はじめに

このたびはMSパウチ『 **QHE325** 』をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。
MSパウチは皆様に安心してご使用いただけますよう安全性を第一に
設計し、製作いたしております。
尚、ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永く
ご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

目次

◆ 安全上のご注意	3
◆ 各部の名称とはたらき	
操作・表示部の名称とはたらき	6
◆ 本機の特長	7
◆ ご使用方法	8
◆ 使用上のご注意	9
◆ お手入れ方法	9
◆ こんなときは	10
◆ 保証規定	11
◆ 製品仕様	11
◆ 保証書	12

内容物の確認

下記のとおり、製品本体および付属品が同梱されていることを確認して
ください。

・製品本体	1台
・取扱説明書(保証書)	1部
・クリーニングペーパー	1枚
・パウチフィルム 100 μ	3枚

安全上のご注意

ご使用前にこの『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。この『安全上のご注意』及び本製品の表示には本製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例



○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけないでください。



お子様だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使わないでください。やけど、感電、けがのおそれがあります。



万一、発熱したり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社(あるいは保守、サービス会社)にご連絡ください。



万一、異物<金属片、水、液体>が本製品の内部に入った場合はまず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社(あるいは保守、サービス会社)にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。水のかかる場所でのご使用もお避けください。





注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品を布で覆ったりしないでください。火災のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを置いたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。



本製品の掃除にベンジン、シンナーなどの可燃性溶剤や可燃性スプレーを使用しないでください。後で電源を入れたときに引火する恐れがあるほか、本体の変色のおそれがあります。



湿気や埃の多い場所で使わないでください。火災、感電のおそれがあります。



本製品を熱器具に近づけないでください。火災のおそれがあります。



本製品の上、及び下に熱に弱いものを置かないでください。変色、破損のおそれがあります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。



植物、生き物、食べ物、布類、金属、液体などをパウチしないでください。火災のおそれがあります。



本製品をパウチ以外の用途には使用しないでください。事故のおそれがあります。



本製品は分解しないでください。感電のおそれがあります。また内部にヒーターなどがあり、やけど、けがなどのおそれがあります。



本製品を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。



本製品のカバーを外さないでください。内部にヒーターなどがあり、やけど、けがのおそれがあります。



投入口や排出口に指を入れないでください。また、ネクタイ、ネックレスなどの装身具や着衣の袖などを投入口や排出口にたらしさないでください。引き込まれて、けがをするおそれがあります。



本製品を移動する場合は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、おこなってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



作業が終了したときは、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



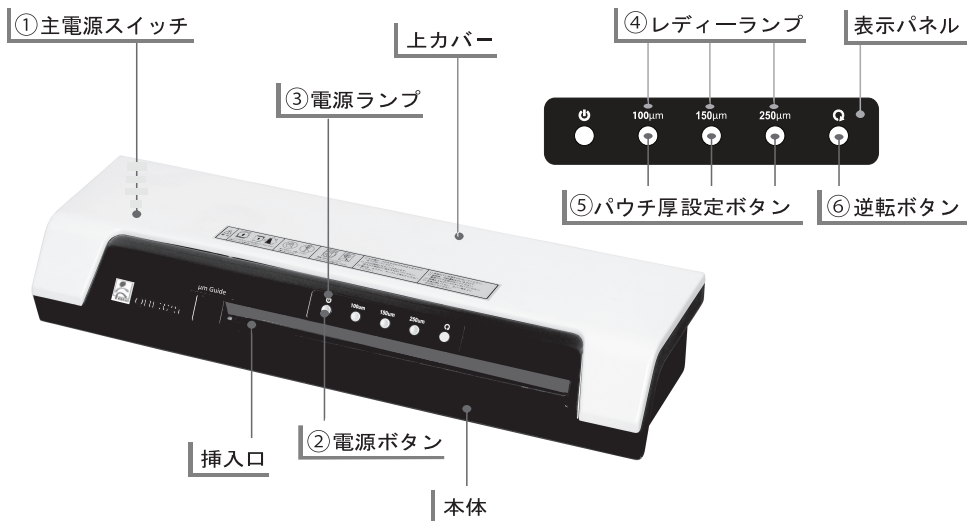
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っばらずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。電源コードの断線により火災の原因となることがあります。



作業中はパウチのそばを離れないでください。また、パウチから離れるときや作業を終了したときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



各部の名称とはたらき 操作・表示部の名称とはたらき



①主電源スイッチ
ブレーカーの入 / 切

②電源ボタン
押すと電気が通じ、ローラーが回転、コールドパウチが可能となります。

③電源ランプ
電源ボタンを押すと、青色のランプが点灯し、機械に電気が通じていることを表示します。

④レディーランプ
パウチ厚設定ボタンを押すと、赤(青)色ランプが点滅し、お使いのフィルム厚に持っていくと約1分30秒で点滅から点灯に変わります。

⑤パウチ厚設定ボタン(100 μ m・150 μ m・250 μ m)
ご使用になるパウチフィルムの厚さに合わせてボタンを押してください。

★赤色ランプ点滅:

ご使用になるパウチ厚設定ボタンを 1 回押す・・・PPC用紙等

★青色ランプ点滅:

ご使用になるパウチ厚設定の同じボタンを 2 回押す・・・写真、厚紙等

⑥逆転ボタン
このボタンを押してる間、すべてのローラーが逆転します。
フィルムがジャミングした時などにご使用ください。

本機の特長

1. 通常のパウチ

写真, 手書文書, 印刷物をMSパウチフィルムできれいにパウチできます。

2. コールドパウチ

感熱紙などの熱に弱い物をコールドパウチフィルムでパウチできます。

※コールドパウチをご使用の際は電源ボタンのみを押してください。

また、コールドパウチのご使用前にホットパウチのご使用はお控えください。

ローラーが熱を持ってしまうため、ご使用できるようになるまでお時間がかかります。

3. 自動逆転

内部に紙が詰まったときは自動的に挿入口から排出されます。

4. 手動逆転

逆転ボタンを長押ししている間、ローラーを逆転させることができます。

5. 節電機能

30分使用しなかった場合、スタンバイモードに切り替わります。

再びパウチするには表示パネルの各ボタンの何れかを1回押してください。

60分使用しなかった場合、節電モードに切り替わります。

再びパウチするには電源ボタンを押してください。

6. ミクロンガイド



用紙をフィルムにセットしてセンサー部分に挿し込むと最適な厚みを感じし点灯でお知らせしてくれます。

ご使用方法

1. 平坦でぐらつかない場所に置いてください。
2. 100Vのコンセントに電源プラグを完全に差し込んでください。
3. 背面にある主電源スイッチを押してください。その際、表示パネルが一瞬点滅します。
4. 電源ボタンを押してください。電源ランプが点灯します。
このボタンを入れただけでは使用できません。5の手順をふんで使用してください。
5. パウチ厚設定ボタンでご使用になるフィルムの厚みに合わせてください。
6. 約1分30秒で予熱され、赤色のレディーランプが点滅から点灯に変わります。
レディーランプが点灯するとパウチができます。
7. パウチしたいものをパウチフィルムに挟んで挿入口のほぼ中央に挿入してください。
挿入口に入れたら、速やかに送り込み、ローラーまで進めてください。
8. 連続してパウチするときは前にパウチしたフィルムが完全に出てから
次のフィルムを挿入してください。
9. コールドパウチを使用する場合は電源ボタンのみ押してください。
〔 ホットパウチの後でコールドパウチする場合は機体が冷えるまで時間が
かかることがあります。 〕
10. もし内部でパウチしたものが挟まったときは逆転ボタンを長押しすると手動で
逆転させることができます。
11. ご使用後は電源と主電源を切り電源プラグを抜いてください。

使用上のご注意

1. 用紙に合った大きさのMSパウチフィルムでパウチしてください。
(ご自分でカットしたフィルムの挿入は故障の原因となります)
2. 逆転させてパウチ物が挿入口から出てきた場合は
すみやかに取り除いてください。(ふたたび巻き込まれることがあります)
3. パウチ物は挿入口の中央から挿入してください。中央部に自動逆転のための
センサーがあります。(端に挿入すると正常に運転できないことがあります)
4. 挿入口の隙間より厚い物を無理に押しこまないでください。
5. 通常のパウチ、コールドパウチともにレディーランプが完全に点灯してから
パウチしてください。またパウチ終了時には電源を切ってからコンセントを
抜いてください。

お手入れ方法

ローラーの掃除方法

- ★作業が終了したら、同梱のクリーニングペーパーを投入口から入れてください。クリーニングペーパーに糊などの汚れがつかなくなるまで数回繰り返してください。ローラーが汚れていると、フィルムが製品本体に巻き込まれる原因となりますので、作業後はこまめにクリーニングを行ってください。
- ★クリーニングペーパーが無いときや、汚れが目立つときは白色のアート紙を代用してください。

製品本体の掃除方法



注意 コンセントを電源プラグから抜いて作業してください。

- ★やわらかい布でから拭きしてください。
- ★汚れのひどいときは、少量の中性洗剤を布につけて拭いてください。
シンナー・ベンジン等は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

こんなときは

不具合現象

原因・対策

電源が入らない
モーターが回らない

1. 電源プラグをコンセントに差込んで
いますか？
⇒ 電源プラグをコンセントに差込んで
ください。

2. 主電源スイッチをONにして
いますか？



3. 電源ランプが青色に点灯していま
すか？
⇒ 電源ボタンを押し電源を入れて
ください。

ローラーが温まら
ない

パウチ厚設定ボタンを押してますか？
⇒ ご使用になるパウチフィルムの厚さ
に合わせてください。

フィルムが詰まる
気泡が発生する

1. 下記の紙を使っていませんか？
・湿った紙
・折れた紙
・カールした紙
・凸凹のある紙
⇒ きれいな紙を使用してください。

2. 紙以外の材質を投入していませんか？
・金属
・ガラス
・プラスチック
⇒ 紙以外投入しないでください。

フィルム表面に筋状
の汚れが発生する

ローラーが汚れていませんか？
⇒ ローラーを掃除してください。
(P. 9 ローラーの掃除方法 参照)

保証規定

- 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に正常な使用状態において故障した場合は、無料修理いたします。
- 次のような場合は保証期間中でも有料修理となります。
 - 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の使用電源、その他、天災地変などによる故障及び損傷。
 - 保証書のご提示の無い場合。
 - 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - MSパウチフィルム以外のフィルム使用による故障。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

＊ 修理、サービスのご用命のときは保証書をご提示ください。
＊ ご使用の際は取扱説明書をよく読んでからお使いください。

製品仕様

項目	QHE325
大きさ[WxDxH](mm)	587x178x102
パウチ幅 (mm)	約325
最大パウチ厚 (mm)	1
対応フィルム厚 (μm)	100・150・250
ローラー数	4
加熱形式	ハロゲンランプ (ローラ外部より加熱)
ウォームアップタイム	約1分30秒
オートリバース	○
スタンバイモード	○
モーター形式	DC モーター
パウチ速度 (mm/sec)	約25 (50/60Hz)
質量 (Kg)	約6.5
電源	AC 100V 50 / 60Hz
消費電力 (W)	1,200